

高槻名誉市民を

語り継ぐ会会報

4号

平成 26 年 8 月 6 日

現在会としていろんなことにチャレンジしてます。まずは『高槻自慢トークリレー』（食事・温泉に入り高槻自慢を語ろう）、『ストリートトーク』（小学生の地域学習としてどこでも語ろう）を立ち上げました。今後は9月に高槻自慢、10月には展示会・演奏会などを計画してます。始めたばかりで仲間集めに苦労してますが、市役所新館で行われる展示会や地域の展示会に積極的に参加する予定です。

【ストリートトーク行っ！！】

7月4日小学生の地域学習として、高槻市役所庁舎見学に柱本小学校3年生がこられました。



高槻名誉市民を語り継ぐ会の紹介をしていただいた後、高槻のすごい人「高槻名誉市民」に関し、議会場の傍聴席で少し説明させていただきました。

これは行政との協働事業として今年初めての行いです。高槻の素晴らしさを伝え、誇りを持てる市民になってもらう事を念じています。

”助成金贈呈式”

6月30日高槻市の「協働プラザ：市民と行政の協働応援事業」の助成金贈呈式と市関係課との協議内容報告会に出席しました。

我々もこれから身を引き締めて市民活動を行わなければと感じています。



奥村旭翠氏を訪ねる～7月18日～

奥村氏は42年ほど前に山崎旭翠（人間国宝並びに高槻名誉市民）先生の門下に入られ、現在は藤井寺にお住まいです。山崎先生の素晴らしいところは、絶対に後ろを向くことはなく、常に前向きで次のこと次のことと考えられていたことだ、とおっしゃってました。

そしてケンタッキーフライを食べ、ビールは毎日飲まれていたようです。（インタビュー小冊子作成）



速報！！

第2回高槻自慢トークリレーを9月25日（木）に行います。

ジャーナリストの時任光二さんをお迎えし、高槻自慢をお話していただく予定です。

乞うご期待！！

「余十六歳母を亡ふ 五十余年 世途（せいと）を涉歴し辛酸甘苦毎に自ら思ふ 父に慈恩あり 母に悲恩あり 心地観経（しんじかんぎょう）に悲母の恩を説くこと備われり……」（高碕翁）
（高槻柱本『興楽寺』悲母観音）